

事業所名

児童デイサービス まはろ 真玉橋

支援プログラム (参考様式)

作成日

令和7年

3月

25日

| | | | | | | | | | | | |
|-------------|-------------------------|--|--|---|-----|----|---|---|-----|---------|----|
| 法人 (事業所) 理念 | | ●子ども達が楽しく過ごせる、安全で安心な場所を提供します。 ●子ども達や家族が笑顔で過ごせるように、地域や各関係機関、職員が協力して相談して支援を行いません。 | | | | | | | | | |
| 支援方針 | | ●様々な障がいを持っていても、身近な地域において適切な療育が受けられる場所を提供。 ●児童の自立を促し、生活の質の向上、集団生活への適切を目指し適切な支援を行なう。 ●障がいを持つ児童、一人ひとりの人格が尊重され、ご家族共に心豊かな生活が続けられるよう寄り添い、必要な時に必要な支援が出来る療育の場を目指す。 | | | | | | | | | |
| 営業時間 | | 10 | 時 | 0 | 分から | 19 | 時 | 0 | 分まで | 送迎実施の有無 | あり |
| ねらい | | 主な活動 | 支援内容 | | | | | | | | |
| 健康・生活 | ・健康状態の維持 | 健康状態の把握 | ・来室時の体温測定、支援中の健康観察を行う。申し送りノート、行動予定表に記載。 | | | | | | | | |
| | ・生活習慣や生活リズムの形成 | 生活活動 | ・生活していく中での、掃除、トイレトレーニング、入浴、更衣、季節に応じた衣類の選択等、日常的な生活動作の意識を身に付けていく。 ・実際の生活習慣を振り返り、長期休みのスケジュール計画、生活習慣を見直し、改善を図る。 | | | | | | | | |
| | ・基本的な生活スキルの獲得 | 昼食作り おやつ作り | ・色々な食材を知り、食事や料理の楽しさ、皆と一緒に作業する楽しさを体験していく事で、苦手意識を取り除く。道具の使い方を知る。 | | | | | | | | |
| | ・生活におけるマネジメントスキルの育成 | 外出行事 遠足 | ・自然に触れて季節の移り変わりを体感しながら、公共の施設を利用しルールを守って、お友だちと一緒に遊ぶ楽しさを味わってもらう。 | | | | | | | | |
| | | 清掃活動 | ・日課活動で、地域、公園などの清掃を定期的に行うとともに、事業所内での整理整頓、掃除等も行っている。 | | | | | | | | |
| | | 避難・防犯・交通 | ・災害(火災、地震・不審者等)を想定しを2月に一度行う ・危険な事や場所を知る事で、災害時や登下校に安全な行動の意識の向上を図る。 | | | | | | | | |
| 運動・感覚 | ・姿勢と運動・動作の基本的技能の向上 | 運動遊び | ・体の動かし方(伸ばす、曲げる、縮める)を覚え、タイミングに合わせて体を動かしたり、力の加減をコントロールを育む。 | | | | | | | | |
| | | 工作(操作運動) | ・様々な素材に触れたり、道具を操作しながらいくつかの工程を通して活動の流れの意識や工作活動(操作)への意欲を高める。 | | | | | | | | |
| | | 音楽遊び | ・歌やダンスを通して自由な表現力を養う。音楽やリズムに合わせて体を動かす。楽しさを感じる本番に向けて練習を重ねて達成感を味わう。 ・リズムを感じて遊びながら音感や運動能力を養う。職員や友だちの動きを見てタイミングを合わせる事で、遊びながら協調性や集中力を身に付ける。 | | | | | | | | |
| | ・身体の移動能力の向上 | 触覚遊び | ・様々な素材を肌で感じ、感触の違いに気づく事が出来る。 ・【熱い、暑い、冷たい、寒い】を感覚や言葉として覚え、他者へ表現したり、季節や天候の変化を感じ、衣類等を調節しようとする力を育む。 | | | | | | | | |
| | ・保有する感覚の活用 | 聴覚遊び(音楽遊び) | ・聞いたことがある音楽を聴き、記憶と結び付け歌の名前を答える。 ・身の回りの生活音を聞いて、想像する力を育む。 | | | | | | | | |
| 認知・行動 | ・認知の特性についての理解と対応 | ビジョントレーニング | ・集中力、まとめる力、読み書きする力を養い、物事に気付き、その情報を取り込んで、生活に活用する為の力を育む。 | | | | | | | | |
| | | 学習支援 お金 時間 | ・個別学習(足し算、引き算、時計)や宿題等の基礎的な学習のサポートを行なう。 | | | | | | | | |
| | | 伝言ゲーム | ・聞く力、覚える力の基礎力の向上。 | | | | | | | | |
| | ・対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の取得 | SST | ・様々な場面を想定し、当事者になったつもりで想像力を膨らませ、物事の多面的な見方を養う。 | | | | | | | | |
| | | カレンダー作り | ・日付や曜日感覚を身につける。 | | | | | | | | |
| | | 買い物学習(お金を使う) | ・好きなものを選び、自分でレジの支払いを体験する事で、金種や金額の理解を深め、実際の買い物体験を通して、徐々に金銭感覚を身に付けていく。 | | | | | | | | |
| 本人支援 | ・行動障害への予防、対応 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |

| | | | | |
|---------------------|---|---|---|-------|
| 言語 コミュニケー ション | ・コミュニケーションの基 礎的能力の向上 ・言語の受容と表出 ・言語の形成と活用 ・人との相互作用による コミュニケーション、状況 に応じたコミュニケーション の獲得 ・読み書き能力の向上 | 映画鑑賞 | ・さまざまな作品に触れ、感情の体験を通して、感受性の豊かさを育む。公共の場でのルールを守る。 | |
| | | SST | ・自分の感情を伝え、相手の感情を考えながら場面に応じて折り合いをつける。 ・状況や相手の気持ちを想像し、適切な行動を考える。 ・日常生活の中であいさつや、お礼、謝罪等、自ら伝達する力を養う。 | |
| | | トーキングゲーム | ・お互いの好きな事、興味がある事を伝え、会話の楽しみを知る。 | |
| | | 子ども会議 | ・自分の気持ちを伝える。友達の意見を聞きながら子ども同士で話し合い、合意で自己決定をする。子どもの主体性を育み、責任感を身に付ける。 | |
| | | 学習支援(文章を作る) | ・語彙力、文法を要い表現力を高める。 | |
| | | 映画鑑賞 | ・さまざまな作品に触れ、感情の体験を通して、感受性の豊かさを育む。 | |
| | | 人間関係 社会性 | ・アタッチメントの形成 と愛着 ・情緒の安定 ・他者との関り ・遊びを通した社会性 の発達 ・自己理解と行動の調 整 ・仲間作りと集団への 参加 | ルール遊び |
| 卒業式 | ・成長を職員、保護者と共に喜び合う。新たな門出を祝う。卒業の喜びを感じて進学への期待を高める。 | | | |
| グループ活動 協力活動 | ・友達と一緒に共同作業に役割を意識し行動を起こす事が出来る。・友達との関りの中で気持ちを調整する。・仲間意識を持ち集団活動の楽しさをしる。 | | | |
| 発表会 | ・本番に向けて練習を重ねて達成感を味わう。友達と一つの目標に向かって協力する楽しさや満足感を味わう。 | | | |
| SST | ・社会生活や対人関係を円滑に営んでいくために必要な技能をロールプレイを通して体験する。 ・日常生活を送る中で、集団のルールを守る、あるいは他の人の行動を観察するといった経験を積むことで、自然と身に付ける。自分の気持ちの理解を促し、相手の気持ちを想像する力を育む。 ・場面に応じた【挨拶】【ルール】【マナー】【感謝】【謝罪】等、社会生活に必要なスキルを指導し、社会性を育む | | | |
| お誕生日会 | ・子どもが主役となり「自分は大切にされている」と感じる。大きくなることへの喜びを感じる。友だちをお祝いして思いやりの気持ちへつなげる | | | |
| まはろ あろは合同型行事 | | ・保護者参加型の行事→レクリエーションを通して保護者に子どもたちの事業所での様子を知らせる。 | | |
| 職員の質の向上 | | ・虐待防止対策を目的とした虐待防止委員会の設置及び委員会内で決めた従業者に対する虐待の防止、または、身体拘束防止の啓発・普及するための研修(年/2回) ・非常災害時に備えたスタッフの研修。・スタッフ各々で受講した外部研修報告を交えた勉強会。 ●新人入社員への基礎研修。 ・スタッフ各々で受講した外部研修報告を交えた勉強会。 ・入職時の基礎研修。 | | |
| 家族支援 | ・必要に応じた児童や保護者の相談支援、関係機関との会議。 ・保護者のレスパイト時間の確保や就労等による預かりニーズに対応するための延長支援。 ・不登校児童への登校支援 | 移行支援 | ・対象となる児童の移行先との調整、支援内容の共有。 ・児童の特性を踏まえた支援を行なう為の学校等と情報共有や支援内容の擦り合わせを行なう等の連携。 | |
| 地域支援・地域連携 | | ・相談支援事業所や利用する他事業所との生活支援や発達支援における連携の取り組み。 | | |
| 主な行事等 | | ・展示会見学 ・映画館 | | |